

令和4年2学期始業式 式辞

皆さん、おはようございます。校長の山本です。

1学期の終業式から、およそ1カ月が過ぎましたが、この間、皆さんに何か変化はありましたか。この間に、何かこれに取り組んだと答えることができるものはありましたか。私はこの夏に本を5冊読みました。

さて、今日から2学期が始まりました。2学期は言うまでもなく、1年で1番長く、中心となる学期になります。クラブ活動や行事なども目白押しとなり、次々とやるべきことが訪れる日々となります。

その中でも、学習、勉強についても、皆さんが人生で一番力をつけることのできる大切な期間となります。

ところで、皆さんは、何のために勉強していますか。少し前、ある生徒が「先生、なんで数学なんか勉強せなあかんの」と言っているのを聞きました。

確かに、私も60年以上生きてきて、因数分解や三角関数を生活の中で使ったことはありません。もっと言えば、高校卒業後40年以上の月日の中で、英語も古典も日本史も化学もほとんど生活の中で使うことなどありません。

では、勉強する必要はないのでしょうか。そもそも皆さんはなんのために勉強しているのでしょうか。

定期テストで点を取るために勉強をしている。それは正しいのでしょうか。一度疑問を持ってみましょう。勉強はテストで点を取るためにするものではありません。皆さんが、今後迎える何十年という人生において、役に立つ力を得るためにしています。いわゆる「生きる力」を獲得するためです。

勉強をすることは、自分の視野を広げることになります。勉強すればするほど見える世界が広がるということです。

わかりやすくたとえ話をすると、勉強は山登りに似ているように思います。毎日一歩ずつ坂道を登り続ける。そうしていると、ある時、今まで見ていた景色とは違う広く大きな世界が見える。そんな感じですよ。

そして、人は死ぬまで、更なる高みをめざしてその勉強という山を登り続けるのだと思います。

答えへの近道を探すのではなく、「なぜ」「どうして」という疑問をもって「なるほど」という納得感を得ることをめざして学びを行いましょう。

特に3年生の多くは、その山登りの重要な通過点である入試を迎えることとなります。入試は団体戦です。クラスの一人ひとりが希望する進路を実現できるよう、クラスの全員で良い雰囲気を保って、クラスメイトの努力の後押しをしてあげてください。私も心より応援しています。

新型コロナウイルス感染症がまた広がっています。しばらくは感染防止に十分に努めながら、充実した2学期を迎えてください。